

## 「良い」が「最高」の邪魔をする

時に、何か「良いこと」を行うことが、「悪いこと」にもなりうると思ったことはありますか？たとえば、タイタニック号が氷山に衝突したとき。船の管理者が床のモップがけの準備をしていたとしましょう。床のモップがけ自体は一見良いことに見えますが、そのタイミングでは適切でなく、決して必要なことではないわけです。

このように、私たちの人生においても、自分の時間、エネルギー、才能を使っておこなうことができる「良いこと」がたくさんあります。良いことをすること自体は、悪いことではないと言えるかもしれませんが、それによって、「より良いこと」ができなくなるのであれば、話は別です。オズワルド・チェンバースは、彼のデボーション書籍である『My Utmost for His Highest』の中で、「善(良いこと)は最善(最も良いこと)の敵である」と彼の考察をいくつか述べていますが、時間と経験が、わたしに彼の正しさを教えてくれました。

ビジネスやプロフェッショナルの世界において、私たちは常に何か良いことに遭遇します。ですが、もし私たちが自分の人生や仕事を本当に重要なものにしたい、私たちが毎日接している人々の人生に変化をもたらしたい、と思うのであれば、単なる「良いこと」と、「最も良いこと」を見分ける賢明な方法を学ぶことが必要ではないでしょうか？これは特に、職業を通じてイエス・キリストに従い、仕えようとする者にとって言えることではないかと思います。

作家のレイ・コンフォートは、教会の礼拝で話すときに震えていたというある老人の話をしました。「わたしは若い頃、スポーツに身を捧げていました。」彼自身が人生を振り返ってみると、多くの事を犠牲にして、無駄な時間を過ごしたと気付いたそうです。その経験から、聴衆として聞いていた特に若い人たちに対して、人生のすべての領域で“神に仕える”という最高のことに自分の人生を捧げるよう訴えました。

聖書にはこのようなアドバイスがあります。「それゆえ、私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。(詩篇 90:12)」また、エペソ人への手紙 5 章 16 節では、「機会を十分に生かして用いなさい。悪い時代だからです。」と書かれています。時間そのものが悪いわけではありませんが、時間を貯めておいても、次の日に使うことはできません。私たちが望んでも望まなくても、時間は過ぎ去ってしまうのですから、最善の方法で使うべきだということです。

ある人はこう言いました。「もしサタンがあなたに悪いことをさせられないのであれば、あなたが良いことに人生を捧げるだけでもサタンは満足する」と言いました。言い換えれば、自分ができるはずの「最も良いこと」を認識し、追求することを怠っているということです。

著名な作家であり講演者でもあるポール・トリップ氏は、「良いこと」と「最も良いこと」を混同しないようにするため、次のように洞察するよう述べています。「この世に創造された物理的な世界のすべての栄光は、私たちに神の栄光を思い出させて指し示すという、この一つの目的のためにあります....。物理的な世界は素晴らしく輝かしいものですが、それは私たちが立ち止まるためのものではありません。何かを指し示す標識が、旅の終わりを意味するのと同じように、看板は物ではなく、看板は物を指し示すものです。」

「物理的な創造についても同じことが言えます。あなたは生きるために作られた(もの)ではありません。あなたという創造物は、単に生きるために作られたものではなく、生きるために作られたものを指し示すために作られたものです。そのものとは神であり、神のみです。人が、(求めるものを)提供できないものの中に、見つけれないものを探すのは、なんと悲しいことでしょうか。ですが、多くの人々が毎日このようにして過ごしています。創造された栄光に目を向け、そこに見つからないものを探すのです。」

では、私たちが注目すべき「最も良いこと(もの)」とは何でしょうか？神との親密さと神への従順の中で成長し、神のご性質が他の人々の人生に溢れるようになることは、その一つであると言えます。コリント人への手紙第二 5 章 20 節にあるように、「こういうわけで、私たちはキリストの使節なのです。ちょうど神が私たちを通して懇願しておられるようです。私たちは、キリストに代わって、あなたがたに願います。神の和解を受け入れなさい。」と。仕事や私生活を通して主に仕え、主を代表し、周囲の人々が主を知る手助けをすること以上に最も良いことがあるのでしょうか。

## もっと深めるために：

1. 「Good is the enemy of the best 善(良いこと)は最善(最も良いこと)の敵である」という言葉をどのように理解していますか？あなたは同意しますか？代わりに「良いこと」だけを行い、その代わりに「最も良いこと」おろそかにする例として、どのようなことが考えられますか？

2. 興味のあるスポーツを追求することで人生を無駄にしたと結論づけた年配の男性に対し、あなたはどのように思いますか？同じようなことを経験した人に心当たりはありませんか？

3. ポール・トリップ氏は、「作り出された栄光に目を向け、そこに存在しないものを見出そうとする」多くの人々を見てきたと述べています。そして、作られた創造物ではなく、創造主に焦点を当てるべきだと述べています。あなたも彼の意見に同意しますか？そう思うか、なぜそう思わないか述べてください。

4. あなたにとって最も大切なもの、つまり、あなたが時間、エネルギー、才能を最大限に使って追求するものは何でしょう？ご説明ください。

また、なぜそれがあなたにとって重要なのかもご説明ください。

参考聖書箇所リストです。参照ください：箴言 19:20、伝道者の書 3:1-5、9:10、ローマ人への手紙 1:12-23、コロサイ人への手紙 3:17,23、4:5-6

英語版 Monday's Mana は[こちら](#)

この発行はケン・コーコー氏によって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC が毎週発行しているメールマガジンです。CBMC は、1930 年に創立され、世界中で、各業界で働く従業員や経営者に対してイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。

©2021 年-この発行の全ての権利はブラジル CBMC・日本 CBMC にあります。